

早稲田大学ビジネススクール

(早稲田大学大学院商学研究科専門職学位課程ビジネス専攻)

2013年度一般入学試験問題（冬募集）

「小論文②」

注意事項

1. この試験では、問題用紙のほかに、解答用紙2枚（白色）および下書き用紙1枚（クリーム色）を配付する。
2. 試験開始の指示があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
3. 問題は、本紙の裏面に記載されている。試験開始の指示後、問題用紙、解答用紙および下書き用紙が全てあるかを確認すること。
4. 小論文②は5つのテーマから2つを選択し、解答すること。各50点、計100点の配点である。
5. 解答用紙の所定の欄に氏名、および受験票に記載されている受験番号を正確に記入すること。数字は読みやすいように、はっきり記入すること。
6. 解答用紙への記入にあたっては、選択したテーマ番号を解答用紙の所定欄に必ず記入すること。
7. 筆記用具は黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、解答は解答用紙の所定の欄にはっきりと書くこと。消しゴムで文字を消すことができるインクのボールペンの使用は認める。
8. 修正テープ、修正液の使用は認める。
9. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
10. 下書き用紙（クリーム色）は自由に使用して構わない。
11. 試験終了後、解答用紙を回収する。問題用紙・下書き用紙は持ち帰ってよい。

早稲田大学ビジネススクール

(早稲田大学大学院商学研究科専門職学位課程ビジネス専攻)

2013年度一般入学試験問題（冬募集）

「小論文②」

以下の5つのテーマから2つを選択し、小論文形式で自分の意見をそれぞれのテーマにつき1200字以内の日本語でまとめてください。

1. 「メンタルな問題で会社を休んだ社員が、会社復帰後、どのような状況にあるかを調べるように」と人事担当役員から依頼されました。あなたなら、どのような方法、手順でこの問題を調べますか。
2. 組織変革の過程において、変革者に求められるリーダーの資質や行動とはいかなるものか、あなたの考えを述べてください。なお、なぜ求められるのかに関する根拠や推論を必ず示し、論理的に説明すること。
3. 高級フランス菓子のブランドであるダロワイヨ (Dalloyau) は、日本でも展開していますが、日本の菓子メーカーである不二家の 100%出資子会社であるダロワイヨ ジャポンによるライセンス生産・販売によって運営されています。本国のパティシエ（菓子職人）は、日本の菓子作りの技術を絶賛して快くライセンスに応じたといわれています。このことから、日本の菓子メーカーのものづくりとマーケティングについてあなたの考えを述べてください。
4. 「企業パフォーマンスを向上させるためには、明確なビジョン、高いコミュニケーション能力、リーダーシップや企業文化、顧客志向などが、いつも決まって候補にあがる。しかしこれらは業績アップの要因ではなく、業績の良さから跡づけた理由である」という主張、つまり、業績の良さからの「ハロー効果」の結果であるという主張について、あなたはどう考えますか。
(注) ハロー効果とは、ある特定の項目の評価が高いと他の項目も高く評価してしまうバイアスのことである。
5. 技術経営の議論では、製品開発は連続する問題解決であるとされ、解決しなければならない問題はできるだけ早期に発見、解決をした方が事後的にやり直さなければならぬ問題解決が少なくなるので良いとされています（こうした早期の問題の発見、解決のプロセスをフロントローディングと呼んでいます）。しかし、これまでにない全く新しい技術や製品の開発においては、フロントローディングの効果は少ないとも言われています。なぜ、全く新しい技術や製品の解決においてはフロントローディングが有効でないのか、その理由を考察してください。

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

(採点欄)

(採点欄)

※上記の所定欄以外に受験番号・氏名を書かないこと

(選択したテーマ番号)

早稲田大学ビジネススクール
(早稲田大学大学院商学研究科専門職学位課程ビジネス専攻)

2013年度一般入学試験（冬募集）小論文② 解答用紙

1

5

10

15

20

25

30

35

こちら側を上にして記入すること。

36

40

45

50

以下のスペースには解答を記述しないこと。